

2023
vol.62
no. 4

写真測量とリモートセンシング

小特集 「SLAM (手持ちレーザスキャナ) その3」

目次

〈巻頭言〉 個別技術・複合技術と社会貢献	黒崎靖介	171
〈カメラアイ〉 深層学習による光学衛星画像からの浸水域・浸水深自動抽出	金田真一, カピララトナ ジーワンティニー	172
〈小特集〉 「SLAM (手持ちレーザスキャナ) その3」		174
〈原著論文〉 車載カメラの対数極座標画像における並進推定と位相限定相関を用いた夜間道路オルソ画像の生成	近津博文, 杉森純子	201
〈活動報告〉 手持ちレーザスキャナ (SLAM) 講習会 活動報告 (案) ～7月7日好評のうちに終了/ 9月に UAV レーザ & 写真測量講習会を予定～	大谷仁志	210
〈文献抄録〉 HUMAN-CENTERED AI	中川雅史	213
〈文献抄録〉 STRUCTURAL WEAKNESS OF THE TWENTY EYES AQUEDUCT IN THE WADI OF CARCAUZ (ALMERIA, SPAIN)	山本達也	214
〈会のうごき〉		216
〈投稿要領・執筆要領・原稿送付状〉		217

表紙説明：超解像とは、解像度の低い画像では不鮮明な細部の情報を復元する技術のことで、テレビや映像の世界で発展している。表紙の背景画像は、Sentinel-2のトゥルーカラー合成画像であり、その中の円で囲まれた画像は、Sentinel-2画像から深層学習により生成した超解像画像である。深層学習を用いた超解像は、学習に基づいて細部を復元する方法のため、復元された情報が必ずしも現実と一致するとは限らないことに留意する必要があるが、概して自然な画像を生成することが可能である。今後、この技術分野の発展によって、農業や環境等の様々な分野への応用が期待される。

表紙背景画像：Sentinel-2 衛星画像 (10m 解像度)

クレジット：Contains modified Copernicus Sentinel data [2021]
processed by Sentinel Hub

表紙円内の画像：超解像画像 (2.5m 解像度)

©2023 アジア航測株式会社

編集委員

委員長	織田和夫	(アジア航測(株))
委員	石塚直樹	(農業・食品産業技術総合研究機構)
	上村治睦	(リモート・センシング技術センター)
	木寺幸司	(日本測量協会)
	窪田論	(関西大学)
	高橋元気	(国際航業(株))
	高橋陪夫	(宇宙航空研究開発機構)
	近津博文	(東京電機大学)
	沼田洋一	(アジア航測(株))
	藤野千和子	(日本写真測量学会)
	布施孝志	(東京大学)
	政春尋志	(元 東洋大学)
	南秀和	(国土地理院)
	吉野邦彦	(東京大学)
	李勇鶴	((株)パスコ)
	力丸厚	(長岡技術科学大学)

本学会のホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。

<http://www.jsprs.jp>

E-mail: office-jsprs@jsprs.jp